

2024年4月4日

各位

株式会社 北都銀行

オフサイトコーポレート PPA 向け発電事業への融資契約を締結  
～東北地方での需要家主導による太陽光発電設備の導入モデルを支援～

株式会社北都銀行(頭取 伊藤 新)は、日本 BSL 株式会社(代表取締役 劉 愛平)が行う、太陽光発電プロジェクトに対する融資契約を締結いたしましたのでお知らせします。

本件は、国内 13 か所(福島県南相馬市ほか)に合計出力約 3,294kW の太陽光発電所を建設し、東北地方におけるオフサイトコーポレート PPA を実現するものであり、オフサイトコーポレート PPA 向け発電事業への融資支援は当行初となります。

「コーポレート PPA」(電力購入契約)とは、需要家が発電事業者から長期間・固定価格で再生電力を調達する方法です。また遠隔地に設置した発電所から小売電気事業者を介して需要家に電力を供給する第三者所有モデルは、「オフサイト PPA」と呼ばれ、環境対策や高騰する電気料金対策を背景に注目が高まる取り組みです。

当行は、今後も再生可能エネルギー事業等の支援を通じ、カーボンニュートラル社会の実現、ひいては地域の持続的な成長に貢献してまいります。

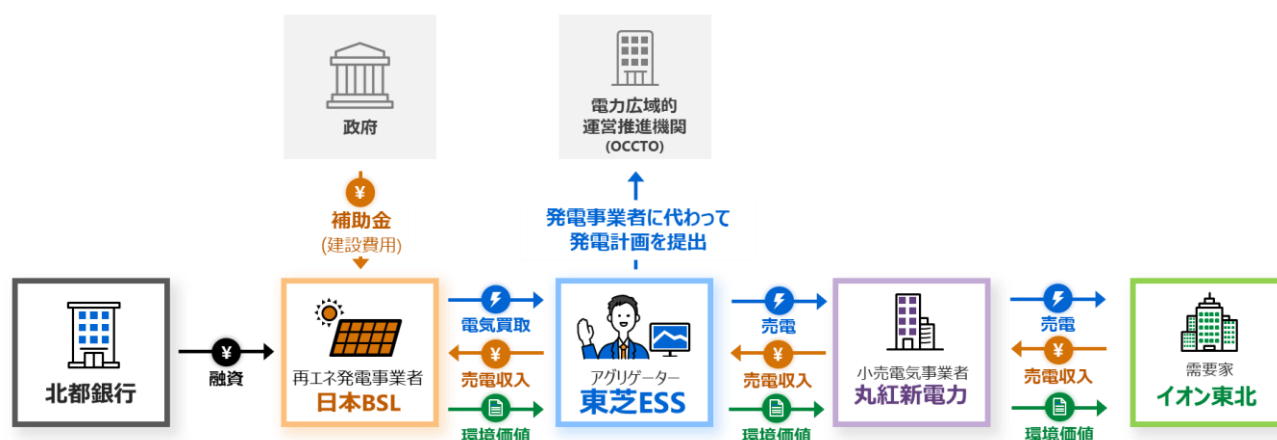
## 記

## 1. プロジェクト概要

(1) 発電事業者	日本 BSL 株式会社(所在地:千葉県八千代市)
(2) 需要家	イオン東北株式会社
(3) アグリゲーター	東芝エネルギーシステムズ株式会社
(4) 小売電気事業者	丸紅新電力株式会社
(5) 建設予定地	青森県、岩手県、福島県 合計 13 か所
(6) 総出力	3,294kW
(7) 組成総額	700,000,000 円
(8) 運転開始	2023 年 11 月

(次ページへ続く)

## 2. プロジェクトスキームのイメージ



本プロジェクトは、日本 BSL 株式会社（発電事業者）が発電する再エネ電力を、イオン東北株式会社（需要家）の 4 施設（石巻店、盛岡南店、大曲店、いわき店）へ供給する事業です。また、太陽光発電所建設費用の一部に対して経済産業省による令和 4 年度補正予算「需要家主導による太陽光発電導入促進補助金」を活用する Non-FIT\*のオフサイト PPA です。特徴として、需要家側で再エネ発電設備導入の初期費用がかからないこと、および需要家の敷地外に発電設備を設置するため自社の敷地面積等に影響されず発電量を確保することができることから、企業の効果的な再エネ電力の調達に寄与することができます。

### ※Non-FIT（非 FIT）とは

再生可能エネルギーにより発電された電力を、国が定める価格で電気事業者が一定期間買い取れることを義務付けた制度を固定価格買取制度 (FIT 法) といいます。非 FIT は、FIT 法に依存しないことで、電気の売却先や買取価格、買取期間など法的拘束を受けません。

以上

《本件に関する問い合わせ先》  
 営業推進部 地方創生室（担当：角間崎・穂積）018-837-1701